

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	比売久波(ひめくわ)神社
-------	--------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input checked="" type="radio"/> A: 経験あり	<input type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	シロアリに食われたことはあるが、特に対策はしていない。アライグマもいるが今のところ被害はないので、対策はしていない。
③ 今後	今後の予定、要望	平成30年度に本殿改修が行われると、シロアリなどの対策も可能に。

江戸時代前期に移築された県指定の本殿



20年前に拝殿に設置された火災受信機



本殿の千木が取れ、屋根全体が後方に傾いている



シロアリに食われた痕がある



拝殿に熱感知機とサイレンを設置



【調査票記入者(小倉つき子)の感想】

茅葺屋根の千木がはずれ屋根全体も傾いており、奈良県に改修を要望。本殿改修工事、耐震設備などの費用が平成30年度予算(調査は平成29年)に組み入れられる見通しだったが、結果が気になる。